

鉄道ピクトリアル

2015年1月号 Vol.65 No.1 通巻No.899

<特集> 電気機関車

■表 紙 北陸線3096レ牽引のJR貨物EF510池田嘉孝

新井田 2014-2-26

■グラフ

Electric Power 2014 (1~8ページ)

加藤和毅・神田竜司・赤座安彦・岡本文彦・河原慶明
浜村正弘・桑村和宏・山口大助・瀬良正憲・池田嘉孝

.....杉崎健一・上原 健・志摩 敬・石原裕紀・高木喜一

与野正樹・井上英樹・森 友紀・金子 聰・野村哲真

岩田昌也・小林 拓・藪下茂樹・小野啓一・岩永伸一

民鉄の電気機関車 (115~117ページ)

.....関 周一・澤木良直・富村哲男・斎藤貴伸・澤木智香ほか
記憶に残る電気機関車 (118~121ページ)

.....太田正行・下嶋一浩・三ッ谷政久・相田俊幸

.....藤木正成・佐藤利生・千葉恵一

*

1950年代 旧形電機各形式の活躍を見る …伊藤 昭・伊藤威信… 49
“山崎”を駆け抜けた電気機関車—昭和の時代、その活躍を偲ぶ—

.....福田 静二… 54

首都圏の一大電気機関車基地 新鶴見機関区を見る

.....構成：編集部… 58

信州の電気機関車写真：小西純一… 64

三岐鉄道ED45形解説：澤内一晃… 67

転機を迎える“青いロコ”名鉄の電気機関車近況解説：豊田浩基… 70

*

「仙台市交通局2000系／JR東日本E231系500番代東京駅」 122~125
[開業100周年記念ラッピング車／京阪 秋の特別ダイヤ]

トピック・フォト（各地・関東・中部・関西）… 126

2014年 秋の公開イベント 各地で開催 … 134

■本文

今月の話題：電気機関車編集部… 9

趣味的見地から見た日本の電気機関車 歴史と興味…岩成 政和… 10

JR貨物 新鶴見機関区のいま服部 朗宏… 26

近年における電気機関車技術の進化—JR発足後に登場した電気機関車の技術—

.....辻村 功… 41

JR電気機関車 2014佐藤 繁昌… 72

東洋型箱型電機の研究澤内 一晃… 84

電気機関車の保存機をめぐる笹田 昌宏… 94

カマ屋のこぼれ話 電気機関車が動くまで松本 正司… 106

*

新年号特別企画

鉄道は地域の「コンシェルジュ」—関西佳子さん、小倉沙耶さん 鉄道ウーマンが語る

進行・構成：宇都宮淨人… 137

鉄道の話題編集部… 114

書評(607)『関西鉄道遺産 私鉄と国鉄が競った技術史』…和久田康雄… 145

111年前に時速210キロで走った電車—プロイセン国鉄での高速走行試験—

.....大賀 寿郎… 146

絵葉書のなかの国鉄ローカル線(1)水郡線白土 貞夫… 152

鉄道ピクトリアル2014年主要総目次 154

10月のメモ帳 156

読者短信・情報ファイル 157

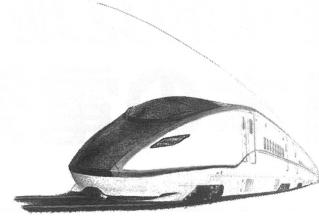
後部車から 161

(特別付録)国鉄・JR電気機関車配置表

ISSN0040-4047

Tetsudō pikutoriaru

今
月
の
話
題



カット：山本茂樹

電気機関車

1825年、英國ストックトン～ダーリントン間に世界最初の鉄道が蒸気動力で誕生した。それから64年が経過した1879年、外部からの電源で電動機を回転させる動力による列車がベルリン勧業博覧会に出品され、150V・2.2kWの機関車が6人乗り客車を牽引して12km/hで一周300mの円形軌道を走行した(第三軌条集電)。本格的にはこれが世界最初の電気列車(機関車)であるとされている。電気鉄道の車両は、この後路面電車をはじめとした都市交通を中心で実用化され、広く普及していく。日本では1890(明治23)年、東京で開催された第3回国勧業博覧会でスプレーグ式電車が走り、電気鉄道の幕開けを告げた。一方、客車・貨車を牽引するために大出力を要する機関車は、産業用が先行し、日本における本格的な鉄道用としての発展は1912(明治45)年碓氷峠アプト区間用に導入された機関車に始まる。

日本の主要幹線における鉄道電化の発展は、本格的には東海道本線電化が計画された大正末期から昭和初期にかけてがその揺籃期といえる。一部の私鉄ではすでに輸入電気機関車が導入されていたが、この時期、国鉄は欧米各社から相次いで多数の電気機関車を輸入し、保守・運行を通じて技術を習得し、電気機関車の国産化を図っていったのである。こうして、日本標準の電気機関車技術を確立し、戦前・戦後の幹線輸送力が維持された。1950年代には交流電化の実用化とともに、日本の主要幹線の電化が飛躍的に進展、多彩な電気機関車が開発されて、輸送力増強、動力近代化に大きく貢献した。新幹線網が発達し、電車時代となつた今日では、全盛期に比べ総数は減少しているが、JR貨物を中心に次世代を担う機関車の開発は続けられており、頼もしい限りである。

TETSUDŌTOSHO KANKOKAI
Mehrlicht Ochanomizu Bldg., Kanda
Ogawamachi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan

鉄道ピクトリアル

2015年2月号 Vol.65 No.2 通巻No.900

<特集> 試作車(900番代)

■表 紙 落成時の新系列試作車キハ90 1 星 晃

新潟操 1966-3-28

■グラフ

我こそ礎なり (1~7ページ)

尾崎 渉・森田 宏・桑村和宏・森 友紀

..... 松本延之・金子 聰・真鍋裕司・渡邊裕太郎

高瀬智嗣・山中 茂・岩永伸一・山口大助

900号の書棚 (8ページ) 根本 幸男

記憶に残る試作車両 (84~87ページ)

..... 星 晃・三ッ谷政久・小林 武

相模鉄道における試作的要素のある形式について 大里 信之 50

900形 & 900番 写真: 渡利正彦・本島三良ほか 53

札幌市営地下鉄試験車「はるにれ」追憶 松居 国男 56

*

国鉄からJRへVVVFインバータ制御直流電車 草創期の変遷

..... 構成: 日向 旭 40

貨車の試作車 写真: 萩原詳雄・三ッ谷政久ほか 44

私鉄の試作車 collection 解説: 澤内一晃 46

相模鉄道における試作的要素のある形式について 大里 信之 50

900形 & 900番 写真: 渡利正彦・本島三良ほか 53

札幌市営地下鉄試験車「はるにれ」追憶 松居 国男 56

*

Pictorial Color Gallery 昭和の残像 大野 義久 81

JR北海道H5系/JR東日本E129系/東武鉄道8000系
81107編成が塗色復元/信楽高原鐵道が運行を再開/2014 88~91
年ロープウェイの話題ほか 100~101

トピック・フォト (各地・関東・中部・関西) 92

速報! ミャンマーを走る日本の車両 2014秋 斎藤 幹雄 102

南海線の話題 和田 京太 104

■本文

今月の話題: 試作車(900番代) 編集部 9

国鉄車両称号規程と900番代 岩成 政和 10

回想 国鉄～JR移行期通勤形電車の試作車・900番代

..... 小樽 宏明 26

国鉄形車両における900番代車のプロフィール 平石 大貴 57

概論 私鉄の試作車 澤内 一晃 74

*

鉄道の話題 編集部 105

総武線開業120周年 正岡子規が見た総武鉄道 白土 貞夫 106

鉄道ピクトリアル900号の歩みと鉄道書 和久田康雄 111

鉄道エッセイ 鉄道ピクトリアル900号に寄せて 根本 幸男 115

800号記念企画「鉄道風景 & 名所800」の今—関西大手民鉄編

..... 清水 祥史 116

一畑電車プレミアム体験運転に参加して 稲葉 克彦 123

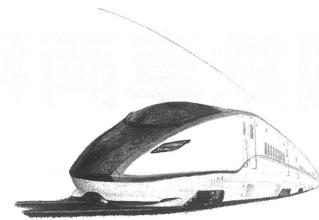
11月のメモ帳 126

読者短信・情報ファイル 127

後部車から 131

ISSN0040-4047

Tetsudō pikutoriaru



カット: 山本茂樹

今月の話題

試作車(900番代)

さまざまな鉄道車両においては、モハ103形やキハ183形といったように形式番号が付けられており、各々の番号は各社それぞれの方針に基づいて決められている。さらに各車両には形式番号とともに1,2,3……といったように製造順などを表す番号が付与され、車号として整理されており、こうした前提は国鉄～JR、民鉄ともに共通している。一方、国鉄で登場した車両の多くには同一形式の増備や改造などで異なる形態が生じた場合は十、百、千位の番代にて区分し、分類されていた。たとえば国電で言えば800番代は低屋根、本特集のテーマにある試作車は900番代といった具合である。このような形式車号と番代区分は車両研究、興味には欠かすことができないものであり、例外は多いものの、国電新性能車登場以降は900番代と言えば試作車との理解が一般的になった。

さて、車両開発の展開とともに、特に戦後は時代を背景に画期的な技術が採用されてきたわけだが、その新技術の見極めを行うために多彩な試作車が誕生し、その後の量産車に活かされ、その蓄積が今日の車両技術に繋がっている。国鉄、JRにて開発された900番代車を含む試作車の数々、番代区分はないが、技術発展の節目を担った試作要素を取り入れた民鉄の車両、たとえば1950～60年代以降の高性能車、ステンレス車体の採用、サイリスタチョッパそしてインバータ制御などなど、その先陣を切った車両を本号では便宜的に試作車を位置づけて構成の範囲としたものである。本誌は1951年7月の創刊号以来、本号にて900号に到達した。ひとえに読者の皆さまをはじめ関係各位のご支援の賜であり、心より御礼申し上げる次第である。900の記念として900番代～試作車、車両技術の発展を顧みたいと思う。

TETSUDŌTOSHO KANKOKAI
Mehrlicht Ochanomizu Bldg., Kanda
Ogawamachi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan

鉄道ピクトリアル

2015年3月号 Vol.65 No.3 通巻No.901

<特集> 阪急電鉄宝塚線

- 表 紙 新鋭1000系の宝塚線急行電車 焼田 健
雲雀丘花屋敷一川西能勢口 2014-8-13
キヤノン EOS5D Mk II EF100-400mm F4.5-5.6L IS 絞り f8 タイム1/250 ISO100

■グラフ

北摂のMaroon Line (1~7ページ)

- 富村哲男・今泉博之・山口大助・森田 宏 三島達夫・諸野脇晴宏・早川昭文・松本延之
今井弘一・竹内宗隆・和田康之・浜村正弘
坂戸直輝コレクション 昭和17年の阪急電車沿線案内 (8ページ)
 所蔵と解説:坂戸直和
宝塚線 Playback (84~85ページ)
 松本延之・竹内宗隆・三島達夫・山口大助
*

阪急宝塚線 あの頃あの時

- 写真:成瀬伸夫・大津 宏・別所泰宏ほか... 42
昔日の宝塚線・北野線 車両と沿線の表情 解説:篠原 丞... 48
阪急宝塚線の列車種別 写真と解説:焼田 健... 50

*

- 福岡を中心とした九州北部の話題 写真と解説:原 敬一... 54

*

- Pictorial Color Gallery 壮心ハ已マズ 和田 京太... 81
[JR九州305系／小田急電鉄8000形の近況／江ノ電ニュー] 86~89
[ス2014初冬／函館山ロープウェイ5代目車体更新ほか] 98~99
トピック・フォト (各地・関東・中部・関西)... 90
京成 初代3000系列車両(赤電)のカラーとそのあゆみ(第1回)
 解説:寺西知幸... 100

■本文

- 今月の話題:阪急電鉄宝塚線 編集部... 9
阪急宝塚線の歴史過程 三木 理史... 10
阪急電鉄宝塚線の列車種別とダイヤ

- 阪急電鉄(株)都市交通事業本部運輸部... 18

- 阪急宝塚線をたどる 湯川 徹二... 29

- 創業期から現代まで 宝塚線車両・運転のエピソード 篠原 丞... 56

*

- 鉄道の話題 編集部... 41

- 京成初代3000系車両(赤電)のあゆみ—I 新製・増備期—

- 寺西 知幸... 70

- タイ国鉄の話題—蒸機列車運行など— 今津 直久... 104

- JR東日本E129系 水谷 恵介... 106

- ミャンマーを走る日本型気動車 2014秋 斎藤 幹雄... 112

- JRグループ2015年3月ダイヤ改正の概要 編集部... 122

- 絵葉書のなかの国鉄ローカル線(2)足尾線 白土 貞夫... 124

- 書評(608)『鉄道がつくった日本の近代』 和久田康雄... 126

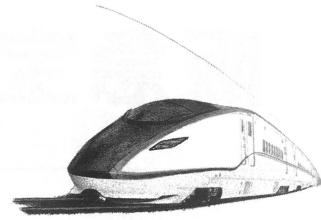
- 12月のメモ帳 127

- 読者短信・情報ファイル 128

- 後部車から 132

ISSN0040-4047

Tetsudō pikutoriaru



カット: 山本茂樹

今月の話題

阪急電鉄宝塚線

大阪圏の大手民鉄において、阪急電鉄は歴史的な伝統があり、マルーンの塗色で一貫した車両陣、高速輸送をモットーに利便性に優れた運転形態など、鉄道趣味的な興味がとりわけ高い鉄道といえよう。営業路線は神戸線、宝塚線、京都線の3線と各線に属する支線で構成されており、路線の基点となる梅田駅は10両編成に対応した9線・10ホームを有し、大手民鉄では屈指の大規模ターミナルとして知られている。

阪急電鉄は2010(平成22)年に開業100周年を迎えたが、その嚆矢は宝塚線梅田—宝塚間24.9kmと箕面支線石橋—箕面間4.0kmを箕面有馬電気軌道が1910(明治43)年3月に開業したものである。一方、神戸線、京都線はとともに都市間を結ぶ高規格の路線として整備されたのに対し、軌道として発祥したかつての宝塚線は車両規格も異なり、路線長も比較的短く、曲線が多く、どちらかといえば地味な路線としての印象が強かった。しかし、宝塚線は阪急発祥から発展を築いた路線として、新しい観光地と位置づけた宝塚の創造、大規模な不動産事業の展開など沿線開発が進められ、独特的の沿線文化を持つに至っている。その手法は今日に至る日本型電鉄経営の模範といえるもので、宝塚線をめぐる歴史的意義はきわめて高いものがある。

今日の宝塚線は、曲線改良、高架化も進み、神戸線、京都線に匹敵するほどの高速運転が行われ、輸送サービスも往時に比べると飛躍的に向上しており、新しい宝塚線のイメージが形成されて、通勤通学輸送を中心重要な役割を果たしている。宝塚から生まれ、全国的に人気を博する歌劇団も2014年には100周年を迎え、さらに沿線文化を育みながら、宝塚線はいっそう魅力的な文化を有する路線として進化を続けていく。

TETSUDŌTOSHO KANKOKAI
Mehrlicht Ochanomizu Bldg., Kanda
Ogawamachi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan

鉄道ピクトリアル

2015年4月号 Vol.65 No.4 通巻No.902

<特集> 北陸新幹線金沢開業

■表 紙 W7系による新規開業区間試運転列車 進藤 匡

黒部宇奈月温泉—富山 2015-1-24

キヤノン EOS-1D Mark IV EF70-200mm F4L IS 絞り f7.1 タイム1/2000 ISO400

■グラフ

北陸新時代（1～8ページ）

岩永伸一・西 知輝・眼目佳秀・進藤 匡・服部朗宏

..... 金子 聰・赤座安彦・加藤和毅・井上英樹・堀切邦生

想い出の北陸路と北陸連絡列車（92～95ページ）

..... 太田正行・石原裕紀・佐藤利生・相田俊幸・小林 武

*

新幹線開業直前の北陸を辿る 写真：斎藤幹雄ほか... 41

新駅へ移転した脇野田駅 写真：加藤和毅... 48

富山・高岡の軌道系交通 写真：堀切邦生ほか... 50

信越線 雪の妙高越え 伊藤 昭・伊藤威信... 52

*

Pictorial Color Gallery 山懐に抱かれて 蔡下 茂樹... 89

「JR東日本HB-E210系／西日本鉄道貝塚線313形引退／梅」 96～97

【小路蒸気機関車館でライトアップ展示開催】

トピック・フォト（各地・関東・中部・関西）..... 98

新幹線車両が京都鉄道博物館へ／各地の話題から ...白川 淳... 106

松金電車鉄道（北陸鉄道松金線）の廃線跡をたどる 山本 宏之... 108

新春列車2015 110

■本文

今月の話題：北陸新幹線金沢開業 編集部... 9

北陸への道 東京—金沢間鉄道輸送の変遷をたどる 山田 亮... 10

北陸新幹線（長野—金沢間）建設の概要

..... 古谷 聰・倉川哲志・堀川 淳... 22

富山ライトレール・富山地鉄市内線・万葉線の現状

—北陸新幹線開業に関連して新たな時代に入る沿線LRTの話題—

..... 室 哲雄... 30

一足お先に乗ってきました！ 北陸新幹線長野—金沢間 服部 朗宏... 37

青海・親不知の石灰石・セメント輸送 澤内 一晃... 57

信越・北陸路 鉄道名所の記録 小西 純一... 65

北陸新幹線金沢開業により第三セクター化並行在来線転換4社のプロフィール

..... 斎藤 幹雄... 78

*

鉄道の話題 編集部... 56

絵葉書のなかの国鉄ローカル線(3) 参宮線 白土 貞夫... 86

書評(609)『加藤製作所機関車図鑑』 和久田康雄... 88

JR西日本227系 西日本旅客鉄道(株)鉄道本部車両部... 113

仙台市交通局2000系 中村 浩... 118

西鉄貝塚線313形の引退に寄せて 平田 利光... 124

失われた鉄道・軌道を求めて 松金電車鉄道（北陸鉄道松金線）

..... 山本 宏之... 126

1月のメモ帳 134

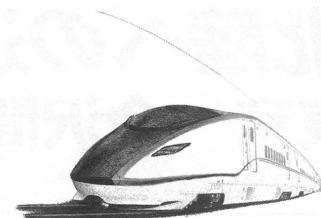
読者短信・情報ファイル 135

後部車から 139

【折込資料】昭和48年3月北陸本線線路要図金沢—直江津間より抜粋

ISSN0040-4047

Tetsudō pikutoriaru



カット：山本茂樹

今月の話題

北陸新幹線金沢開業

2015(平成27)年3月14日、北陸新幹線長野—金沢(白山総合車両基地)間約240kmが開業、わが国の鉄道の歴史に新たな一ページが加わることとなった。北陸新幹線は1970(昭和45)年5月に公布された全国新幹線鉄道整備法に基づいて、基本計画がなされた「整備新幹線」である。1970年代のオイルショック等で建設指示が大きく遅れたが、1989(平成元)年に高崎—長野間が着工決定、この時点では軽井沢以遠が在来線直通の「ミニ新幹線」とされたが、長野冬季五輪の開催が決定して新幹線規格の標準軌新線となり、順次着工のうえ長野までが1997(平成9)年10月1日に開業した。引き続き1998(平成10)年以降、長野—金沢間が着工され、長大トンネルをはじめとした技術を駆使して路線上の急峻な地形を克服し、今日の開業に至っている。

北陸新幹線金沢開業により、首都圏と北陸地方は時間距離において飛躍的に短縮され、社会経済に大きな利益を生み出すことと思われる。金沢、富山など新幹線の駅、沿線の変貌は著しく、新幹線開業を契機として、街づくりに伴う交通整備のあり方として注目を集めていた富山、高岡のLRTも、次のステップに歩みを進めている。一方、新幹線延長区間の並行在来線はJRから分離され、各県ごとにしなの鉄道、えちごトキめき鉄道、あいの風とやま鉄道、IRいしかわ鉄道の経営に移管される。運営面の厳しさは募るが、地域の足として安定した役割を担うことを期待したい。在来線はかつて幾多の名列車が行き交った名所が点在し、鉄道の歴史を物語る施設が多く、鉄道興味には事欠かない。新幹線開業を機に、こうした在来線沿線の面白味にも思いを馳せたいものである。東京—金沢間最速2時間28分の時代がまもなくスタートする。

TETSUDŌTOSHO KANKOKAI
Mehrlicht Ochanomizu Bldg., Kanda
Ogawamachi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan

鉄道ピクトリアル

2015年5月号 Vol.65 No.5 通巻No.903

<特集> 上野東京ライン

■表 紙 試運転中のE233系 編集部

秋葉原 2015-2-24

キヤノン EOS-1D Mark III EF24-105mm F4 L IS

■グラフ

「上野東京ライン」出発 (1~5ページ)

..... 河原慶明・池添智和・岩永伸一・杉崎健一・編集部
想い出の上野~東京~品川界隈 (6~8ページ)

..... 太田正行・大里信之・星 晃・井上英樹
浜村正弘・岩田昌也

*

上野東京ラインから品川へ 沿線PICK UP...写真: 大里信之ほか... 41

消え行く田町車両センター俯瞰の記録 岸上 明彦... 46

懐かしの東京発北行き列車 伊藤 昭・伊藤威信... 50

上野東京ラインで変わりゆく上野・東京・品川付近

想い出の場面 写真: 石川尹巳・長谷川優一・隅田 裕ほか... 52

*

Pictorial Color Gallery 阪急桜 山中 茂... 89

「名古屋鉄道EL120形/JR東海 武豊線電化開業/阪急2300」 92~95
系引退/阪堺「石津北」開業ほか

トピック・フォト (各地・関東・中部・関西) 96

近鉄内部線・八王子線の思い出 溝口登志裕... 104

各地の話題から 白川 淳... 106

ウェーン中央駅の本格開業 柴山多佳兒... 108

京成 初代3000系車両(赤電)のカラーとそのあゆみ(第2回)

..... 構成: 寺西知幸... 110

名鉄のイラスト系統板&ラッピング車 豊田 浩基... 112

■本文

今月の話題: 上野東京ライン 編集部... 9

上野東京ライン 駅と線路の90年 岩成 政和... 10

上野東京ラインの経緯と効果 佐藤 信之... 25

上野東京ライン 工事・設備の概要 有森 芳弘... 33

上野東京ライン 運転開始 高瀬 智嗣... 39

戦後における品川駅の移り変わり 祖田 圭介... 58

上野・東京駅 往年の列車めぐり 隅田 裕... 64

高みの見物—田町電車区最近の定点観測 岸上 明彦... 77

*

鉄道の話題 編集部... 57

JR東日本HB-E210系 山田 孝夫... 80

阪急宝塚線をたどる 補遺 湯川 徹二... 86

ウェーン中央駅の本格開業 柴山多佳兒... 113

京成初代3000系車両(赤電)のあゆみ—Ⅱ変革期—

..... 寺西 知幸... 119

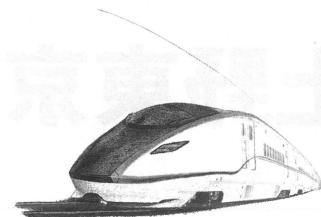
2月のメモ帳 128

読者短信・情報ファイル 129

後部車から 133

ISSN0040-4047

Tetsudō pikutoriaru



カット: 山本茂樹

今月の話題

上野東京ライン

国鉄の時代、東京都心における中・長距離列車のターミナルは、長く東京、上野、新宿であり、これに房総方面への両国が加わる構成であった。それぞれに特徴を有するが、とりわけ上野は東北方面に向かう列車の始終着駅として、時代のめぐりとともに社会の様相を反映した独特の情緒に育まれ、多くの人々に親しまれてきた。こうした、東京の中長距離列車ターミナルの位置づけは、近年の鉄道輸送の変貌とともに、大きく様変わりしつつある。新幹線網の発展とともに東京駅はその始発駅として新たに機能する一方、在来線では長距離列車が姿を消し、往年の東京、上野のホーム設備は中距離近郊輸送主体へと変わり、味わい深い雰囲気は薄れていった。さらに、その近郊輸送も都心縦貫の鉄道ネットワーク強化により、新しい運行形態へと展開しつつある。

都心縦貫の運行形態は、過去の在来線全盛期にも一部列車で存在したが、通勤路線と地下鉄との相互直通運転が進む中で、国鉄時代の総武快速と横須賀線直通により本格化していく。JR東日本では2001年に湘南新宿ラインの運行を開始し、山手貨物線経由で東北・高崎線と東海道・横須賀線の直通運転を実現して、東京圏鉄道ネットワークの充実に絶大な成果をあげた。そして、今回の上野東京ラインの開業は、直通運転による輸送サービスをさらに向上させるものとして大きく期待される。一方でかつて賑わいを見せたターミナルの風情はますます変化していくことと思われる。昭和の時代、東北・高崎に東海道、そして常磐線を含めた各方面が直通するなどとは想像もできなかったが、着実に進められた鉄道プロジェクトの今日の成果であり、東京圏のいっそうの輸送サービス充実を期待したいものである。

TETSUDŌTOSHO KANKOKAI
Mehrlicht Ochanomizu Bldg., Kanda
Ogawamachi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan

鉄道ピクトリアル

2015年6月号 Vol.65 No.6 通巻No.904

<特集> 交直流電車の今

■表 紙 交直セクションを行くJR東日本E531系 編集部

藤代一取手 2015-4-9

キヤノン EOS-1D Mark IV EF24-105mm F4 L IS 絞り f20 タイム1/100 ISO200

■グラフ

架線下の万能ランナー (1~7ページ)

浜村正弘・岩永伸一・井上英樹・千葉央雄

金子聰・佐藤利生・杉下浩生・杉崎健一

早川昭文・白土洋次・日向旭・山本宏之

森友紀・赤座安彦・藪下茂樹・三ッ谷政久

民鉄の交直流電車 (6~8ページ)

渡邊裕太郎・山口大助・斎藤幹雄・日向旭

登場当時の交直流電車 (89ページ) 写真:久保敏

*

交直流電車 この10年 構成:編集部 33

最高速度130km/h 首都圏新都市鉄道TX-2000系

..... 写真・解説:焼田健 40

413系・717系電車形式集 構成:平石貴大 42

1960年代 交直流電車登場から発展期の想い出

..... 伊藤昭・伊藤威信 46

*

2015.3.14JRダイヤ改正 各地の表情

..... 写真:三ッ谷政久・杉下浩生ほか 90

JR東日本E235系量産先行車/JR東日本719系700番代「フルーティア」/近畿日本鉄道2013系「つどい」リニューアル 96~99
/阪急電鉄2300系引退/能勢電鉄5100系デビューほか 112

トピック・フォト (各地・関東・中部・関西) 100

京成初代3000系列車両(赤電)のカラーとそのあゆみ(第3回)

..... 構成:寺西知幸 108

ミャンマーの日本型気動車—2015年2月— 斎藤幹雄 110

■本文

今月の話題:交直流電車の今 編集部 9

交直切替のための車上装置 野元浩 10

北陸新幹線金沢開業による交直流電車の動き 山本宏之 18

413系・717系電車のプロフィール 平石貴大 24

交直流電車急行の時代 山田亮 50

整流子電動機式試作電車493系交直流電車 久保敏 55

JR東日本・九州 近郊形交直流電車の現況 日向旭 60

*

鉄道の話題 編集部 49

阪急宝塚線ダイヤ改正速報レポート 湯川徹二 83

絵葉書のなかの国鉄ローカル線⁽⁴⁾三国線 白土貞夫 86

『鉄道ファンのための私鉄史研究資料』交通図書賞特別賞受賞 88

JR九州305系 森野泰蔵 113

京成初代3000系車両(赤電)のあゆみ—Ⅲ 廃車開始・リースそして終焉へ— 寺西知幸 119

3月のメモ帳 127

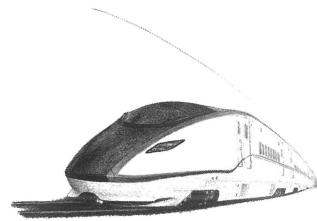
読者短信・情報ファイル 128

後部車から 132

ISSN0040-4047

Tetsudō pikutoriaru

今月の話題



カット:山本茂樹

交直流電車の今

わが国における鉄道の電気運転は、戦後仙山線で行われた試験を経て開発された交流電化方式が1957(昭和32)年9月に仙山線仙台—作並間28.7km、続いて同年10月に北陸本線田村—敦賀間43.3kmで実用化されたことにより、従来の直流電化とともに全国各地に拡大していった。交流電化は東北、北陸、九州、そして北海道で主に採用されたが、今日の新幹線に至るまで、戦後日本の鉄道発展に大きく寄与した技術であり、その記録は鉄道史を顧みるうえできわめて重要である。また、趣味としての視点からは交流・直流の両電化区間を直通する機関車・電車も数多く開発・導入され、車両興味が大きく広がりを見せた。交直流車両は、言うまでもなく交直双方の機器を備えるとともに、走行中の切換に対応した車上装置を有するなど、見所が多く特徴的である。

本号ではこうした交直流車両のうち、電車について近郊形の現状を中心に概観してみた。かつては東京から東北へ、大阪から北陸や九州方面への都市間輸送に大活躍した国鉄急行形は今や近郊形と化し、経年によりほとんどが淘汰された。先ごろの北陸新幹線金沢開業に伴う輸送の変革で、いよいよ余命も尽きそうな状況である。JR東日本常磐線やJR九州でもJR発足後に開発された新鋭車が定着している。ただし、JR九州では国鉄時代からの415系が現役であり、力走を続けている。一方、本誌では2013年6月号(No.876)において「交直接続」特集を組み、交直セクションの地上設備の技術と全国の接続箇所を紹介したが、本号では車上装置の技術を紹介していただいた。セクション通過時の技術の進歩、そしてセクション通過時の作用がどうなのか、既刊特集とあわせて知識を深めていただければ幸いである。

TETSUDŌTOSHO KANKOKAI
Mehrlicht Ochanomizu Bldg., Kanda
Ogawamachi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan

鉄道ピクトリアル

2015年7月号 Vol.65 No.7 通巻No.905

<特集> ディーゼルカー

■表 紙 往年の塗色を纏うJR九州のキハ67 1 岩永伸一

小串郷 2014-5-5

■グラフ

ディーゼルカーの今（1～7ページ）

赤座安彦・桑村和宏・金子聰・岩永伸一・渡邊裕太郎
..... 三島達夫・和田洋一・岡本文彦・安田孝哉・山口徹
白土洋次・藤木正成・山中茂・浜村正弘・森友紀

JRの事業用気動車（8ページ）

..... 和田洋一・齊藤貴伸・編集部ほか
ディーゼルカーの今 民鉄編（116～121ページ）
佐野嘉春・森田宏・安保優・大里信之
..... 戸塚光弘・早川昭文・末石和寛・高木喜一
斎藤幹雄・井上英樹・富村哲男ほか

*

気動車準急・急行列車 全盛時代の想い出 伊藤昭・伊藤威信 43
地方私鉄・軽便鉄道・簡易軌道の個性派気動車 構成：編集部 48
戦後大手私鉄の内燃動車 構成：澤内一晃 54

*

Pictorial Color Gallery アオガエル最後の日々 松本誠 113
「東武鉄道「日光詣スペーシア」／西武鉄道「黄色い6000系」
電車」／若桜鉄道蒸機列車の社会実験走行ほか 122～123
トピック・フォト（各地・関東・中部・関西） 124
阪急電鉄のヘッドマーク 2014年度版 成瀬伸夫 132

■本文

今月の話題：ディーゼルカー 編集部 9
日本の気動車史 その論点と未来 岩成政和 10
近年における気動車の技術動向 村上浩一 21
DMH17系機関をめぐって 三品勝暉 28
戦後大手私鉄の内燃動車 澤内一晃 34
北海道のキハ183系 あの日あの時そして今 1981～2015 私の編成メモから
..... 早川淳一 57
いすみ鉄道の国鉄型気動車 斎藤幹雄 68
気動車の保存車をめぐる 笹田昌宏 74

*

鉄道の話題 編集部 42
平成27年度JR各社の事業計画 編集部 87
名古屋鉄道EL120形 石橋実 92
〔特別付録〕国鉄・JR気動車配置表 97

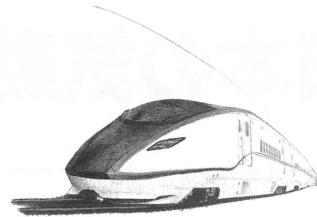
7月増大号特別企画

尾久ものがたり—昭和の鉄道風景— 椎橋俊之 135
JR東日本E235系量産先行車 水谷恵介 144
戦前における名古屋駅改良工事と三私鉄の名古屋駅前乗り入れ①
..... 松永直幸 151

続・イクメンから見た鉄道 静拓志 160
絵葉書のなかの国鉄ローカル線(5)花輪線 白土貞夫 164
4月のメモ帳 166
読者短信・情報ファイル 167
後部車から 171

ISSN0040-4047

Tetsudō pikutoriaru



カット：山本茂樹

今月の話題

ディーゼルカー

発祥期の鉄道の列車は機関車が客車や貨車を牽引する動力集中方式であったが、列車単位を小さくして効率的に数多くの列車を設定するため、動力分散方式が考えられ、そうした中で電車や気動車が登場した。本特集は、そのうちの気動車を主体にその技術と魅力に迫るものである。気動車は発展過程において蒸気動車、ガソリン動車、ディーゼル動車へと推移した中で、その総称として用いられる種別だが、本号では主体をディーゼル機関を搭載したディーゼルカーに焦点をおいている。気動車の技術開発は海外では20世紀初頭前後から行われ、日本でも戦前期よりガソリン動車がローカル輸送を中心に各地で導入され、ディーゼル動車も試験を経て1937（昭和12）年には電気式キハ43000形が誕生した。

戦後、動力の近代化を目指して、国鉄では総括制御が可能なディーゼルカーの開発が進められた。最初は電気式、そして液体変速機の実用化とともにDMH17系列の機関を装備したキハ17系が1953（昭和28）年以降、量産車として配属されていく。その後、国鉄では急行形、特急形など多彩な車両が登場し、出力の増強も図られていくが、民鉄の新製車を含め、DMH17系機関と液体変速機の組み合わせは長年にわたり続いた。こうした経過は弊害があった一方で、標準仕様の維持が急速なディーゼルカー普及に貢献したことは事実である。ディーゼルカーはJR発足とともに、再び新技术を取り入れた新たな車両の出現が続く。しかし、昨今はハイブリッド車が実用化され、さらなる開発・試験が続けられており、ディーゼルカーをめぐる技術は大きな転換点を迎えつつあるようだ。鉄道の近代化に多大な役割を果たしてきたディーゼルカーの今後の方向性に注目していただきたいものである。

TETSUDŌTOSHO KANKOKAI
Mehrlicht Ochanomizu Bldg., Kanda
Ogawamachi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan

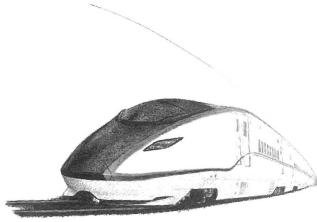
鉄道ピクトリアル

2015年8月号 Vol.65 No.8 通巻No.906

<特集> 寝台特急「北斗星」

ISSN0040-4047
Tetsudō pikutoriaru

今月の話題



カット：山本茂樹

■表 紙 旅路を彩る食堂車“グランシャリオ”……………尾崎 渉

JR北海道スシ24 508 函館 2008-3-8

■グラフ

暁の向こうへ（1～8ページ）

千葉 守・千葉恵一・飯塚卓治・尾崎 渉・太田正行	砂田貴彦・静 拓志・田村 宏・森 友紀・桑村和宏
高橋和義・赤座安彦・眼目佳秀・金子 聰・編集部	「北斗星」車内のバリエーション (84～89ページ)
.....	編集部・山田虎雄・尾崎 渉・武田浩之
*		
「北斗星」車両カタログ	写真：服部朗宏・三木理史ほか… 26
北斗星・カシオペア・エルム 北帰行列車三態	寺本 光照… 36
「北斗星」乗車コレクション	長谷川優一… 38
青森駅とその周辺を見る	高瀬 智嗣… 40

*

Pictorial Color Gallery 憧別381系「くろしお」	第6かいぎしつ… 81
東京都交通局10-300形4次車／2015年5月30日 JR東日本	仙石線全線運転再開・JR東日本「仙石東北ライン」開業／ 90～93
「トワイライトエクスプレス」が団体列車で復活ほか	
トピック・フォト（各地・関東・中部・関西）	94
ミャンマーで日本型気動車の再修繕 第1号車が竣工	構成：斎藤幹雄… 102

■本文

今月の話題：寝台特急「北斗星」	編集部… 9
寝台特急「北斗星」の時代 定期運行27年の回顧	三木 理史… 10
青森駅、青森信号場の今昔	祖田 圭介… 20
「北斗星」をめぐって	柴田 東吾… 44
寝台特急「北斗星」 運転のあゆみ	寺本 光照… 50

*

JR西日本 近郊形交直流電車の現況	日向 旭… 68
鉄道の話題	編集部… 80
平成27年度JR各社の事業計画	編集部… 105
戦前における名古屋駅改良工事と三私鉄の名古屋駅前乗り入れ②	松永 直幸… 110
絵葉書のなかの国鉄ローカル線(6)磐越東線	白土 貞夫… 118
古い写真に見る牡鹿軌道・金華山軌道	柴山多佳児… 120
書評(610)『知られざる連合軍専用客車の全貌』	和久田康雄… 125
5月のメモ帳	126
読者短信・情報ファイル	127
後部車から	131

TETSUDŌTOSHO KANKOKAI
Mehrlicht Ochanomizu Bldg., Kanda
Ogawamachi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan

鉄道ピクトリアル

2015年9月号 Vol.65 No.9 通巻No.907

<特集> 鉄道の戦後70年

■表 紙 戦後70年を現役で続けるC57 1.....高松吉太郎・編集部

昭和21年宇都宮機関区配置当時(高松)／「SLやまぐち号」(編集部)

■グラフ

時代を駆け抜けた通勤電車 (1~8ページ)

石原裕紀・小林 武・河原慶明・太田正行・星 晃

.....手塚正雄・山口大助・岩永伸一・嘉門 保・石川尹巳

杉崎健一・浜村正弘・安田孝哉

*

高松吉太郎作品に見る終戦まもない頃の東京 41

70年前の残影 戦時輸送体制下で出現した国鉄車両

.....伊藤 昭・伊藤威信 48

終戦日前後のきつぶ所蔵と解説:長谷川優一 52

長崎本線浦上付近写真:宮川浩一 53

多扉車・ワイドドア車のバラエティ構成:編集部 54

*

Pictorial Color Gallery 拝啓 ぼくはここにいるよ

一人々の「思い入れ」を感じる保存車両たち富村 哲男 89

「阪神電気鉄道5700系/JR西日本京都鉄道博物館へ0系搬入/JR西日本特別な「トワイライトエクスプレス」運転ほか」 92~95

トピック・フォト(各地・関東・中部・関西) 96

JR東日本仙石線 全線運転再開 「仙石東北ライン」開業

.....写真:渡邊裕太郎ほか 104

「緑皮」化が進む中国の客車—25T形編—写真と解説:服部朗宏 108

ミャンマー ヤンゴン環状線の現状斎藤 幹雄 110

■本文

今月の話題:鉄道の戦後70年編集部 9

鉄道の時代 戦後70年山田 亮 10

終戦前後の混乱期に見た鉄道—70年前の遠い日の記憶—

.....白土 貞夫 24

南風崎駅、道ノ尾駅をめぐって宮川 浩一 32

【戦後の車両史覚え書き】

モハ63形・桜木町事故と安全対策三品 勝暉 58

私鉄規格型電車の功罪三木 理史 64

私鉄高性能車・国鉄新性能車とシステム近代化真鍋 裕司 70

通勤輸送対策と多扉・ワイドドア車澤内 一晃 76

*

鉄道の話題編集部 40

絵葉書のなかの国鉄ローカル線(7) 佐賀線白土 貞夫 82

平成27年度 大手民鉄各社の事業計画編集部 84

ミャンマー ヤンゴン環状線の現状斎藤 幹雄 113

阪神電気鉄道5700系岡本 正史 117

2015年7月号「日本の気動車史 その論点と未来」補追岩成 政和 123

鉄道エッセイ 戦後ふるさと銚子の鉄道秘話根本 幸男 124

書評(611)『国鉄蒸気機関車史』和久田康雄 126

6月のメモ帳 127

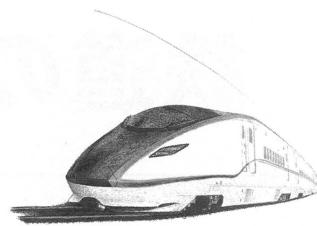
読者短信・情報ファイル 128

後部車から 132

ISSN0040-4047

Tetsudō pikutoriaru

今
月
の
話
題



カット:山本茂樹

鉄道の戦後70年

1945(昭和20)年終戦。多くの犠牲を伴いながら戦争に明け暮れた忌まわしい日々、暗黒の時代が敗戦によって終結した。社会の体制が変わり、戦争により荒廃したさまざまな事柄が、ここから新たにスタートしていった。今年2015年はそれから70年、節目の年を迎えて、往時の有様とともに社会の中で鉄道がどのように立ち直り、今日の発展に繋がってきたかを、あらためて考えてみるいい機会ではないだろうか。

終戦の日、荒廃した設備の中で鉄道は混乱はあったものの運行が続けられたとされ、その後連合軍が進駐し、その管理下におかれると、極度な逼迫状態の中で実務は日本側の手により遂行され、同時に復興の端緒が築かれていた。戦後の混乱・復興から本格的な鉄道の発展へと再出発をきる1951(昭和26)年9月8日講和条約調印までの国鉄の経過は以下のとおりである。

1946.11.10 旅客列車の運転キロ削減

1947.10.1 上越線高崎—長岡間電化

1949. 2. 1 東海道本線静岡電化

1949. 6. 1 日本国鉄道発足

1949. 9. 1 特急「へいわ」運転開始

1950. 3. 1 湘南電車運転開始

こうして見ると混乱期においても日本の鉄道は、多大な制約の中で難局を克服し、主体的な展開が進められていたことが理解でき、あらためてその活力が認識できる。

一方、戦後混乱期においては疲弊した状況下、乗客の犠牲を伴う多数の重大事故が発生、その教訓をもとに、各方面で技術が改良され、その上で今日の鉄道システムの安全性が確保されていることも、戦後鉄道史の大きな視点である。戦後の鉄道史において、そうした発展の要件は限りなく存在するが、その一端の記録の中で、本号では激動の戦後鉄道史の功罪を振り返ってみたいと思う。

TETSUDŌ TOSHO KANKOKAI

Mehrlicht Ochanomizu Bldg., Kanda
Ogawamachi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan

鉄道ピクトリアル

2015年10月号 Vol.65 No.10 通巻No.908

<特集> ターミナルシリーズ 新宿

■表 紙 JR新宿駅に到着する山手線外回り電車編集部

2015-8-11

キヤノン EOS-1Ds Mark III EF300mm F4L IS 絞り f5.6 タイム1/250 ISO400

■グラフ

Shinjuku 2015 ビル街を仰ぐ副都心のターミナル (1~8ページ)

岩永伸一・井上英樹・河原慶明・関根敏男
佐藤利生・吉澤佳久・進藤 匡・編集部

思い出の新宿駅 (84~87ページ)

星 晃・進藤 匡・太田正行・千田正哉・岸 孝・手塚正雄
*

1950~60年代の新宿駅 想い出の光景伊藤 昭・伊藤威信... 33

小田急・京王 新宿駅をめぐる変遷・改良工事の記録...構成:編集部... 38

新宿周辺の駅を巡る写真:編集部・佐藤利生... 46

*

Pictorial Color Gallery デーテンが通る.....大兼政成広... 81

JR東日本E353系量産先行車/JR九州D&S列車「或る列車」(キロシ47 9176+キロシ47 3505)/JR九州キハ72系
「ゆふいんの森」5両編成化/東京モノレール車両デザインを一新/JR東海 紀勢本線・参宮線でキハ25形営業運転開始/JR東日本臨時特急「甲信エクスプレス」を運転ほか
トピック・フォト (各地・関東・中部・関西)..... 92

2015年 相模鉄道の話題構成:大里信之... 100

“緑皮”化が進む中国の客車—25K・25G形編—

.....写真と解説:服部朗宏... 102

南海電気鉄道の話題写真:藤井信夫・和田康之... 104

■本文

今月の話題:ターミナルシリーズ 新宿編集部... 9

新宿駅130年山田 亮... 10

JR東日本 新宿駅改良工事の概要北郷 篤・松本立子... 25

一中間駅から屈指の拠点駅へ 乗降客推移にみる新宿駅発展の軌跡

.....佐藤 信之... 49

新宿駅の貨物扱澤内 一晃... 56

回想の国鉄新宿駅—昭和40年代・50年代を中心として— 太田 正行... 66

*

鉄道の話題編集部... 32

平成27年度 大手民鉄各社の事業計画

(中部・西日本)編集部... 74

新幹線火災と排煙対策を考える柴田 東吾... 78

書評(612)『電気機関車とディーゼル機関車』曾根 悟... 80

“スカ形”電車の全盛期—モハ32からモハ70まで 横須賀線旧形国電の頃—①

.....河 昭一郎... 105

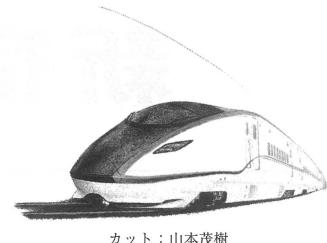
絵葉書のなかの国鉄ローカル線(8) 仙山線白土 貞夫... 116

7月のメモ帳 118

読者短信・情報ファイル 119

後部車から 123

ISSN0040-4047
Tetsudō pikutoriaru



カット: 山本茂樹

今
月
の
話
題

ターミナルシリーズ 新宿

ターミナル駅とは、一般には乗降客が多く複数の路線が乗り入れる始終着駅。あるいは列車運転上で始発・終着が多数設定され、商業施設なども併設される大規模な駅がその概念といえよう。鉄道に数多く存在するそれぞれのターミナル駅には、輸送をはじめとしたさまざまな役割、歴史に基づく独特的の文化、社会に根付いた魅力的な風情などが見て取れて、興味深いものがある。こうした視点から、本誌ではこれまでターミナルシリーズと銘打ち、上野駅(2006年11月号・No.782)、東京駅(2012年3月号・No.860)を取り上げ、輸送・運転・施設と駅機能の文化的価値を探してきたが、今回は第3弾として、新宿駅に焦点をあてた。上野・東京が日本唯一の中長距離列車のターミナルであったのに対し、新宿駅は中央本線などの列車始発駅ではあるが、首都圏の通勤ターミナルとしてのイメージが大きい。

新宿駅の歴史は長く、1885(明治18)年日本鉄道が赤羽から官設鉄道へ連絡する品川線を開業した際に設けた駅が発祥である。したがって今年(2015年)は開業130周年を迎えることになる。その後、山手線の電化、甲武鉄道が新宿へ、さらに京王、小田急が起点駅となるなど、東京圏の増大とともに、新宿駅は通勤輸送の要として発展を続けた。戦後は西口の大開発も行われ、高度経済成長期の近代的ターミナルの象徴ともいえる存在となっていました。一方、構内に展開した広大な貨物駅、中央本線列車の始発駅として登山客で賑わった週末の光景も新宿駅の特徴であった。時代の変化とともに、風情は変わっていましたが、今日ではJR東日本を中心に駅改良工事が進められており、今後新宿駅はますます変貌を遂げ、時代の先端を行くターミナル駅として進化を続けていく。

TETSUDŌTOSHO KANKOKAI
Mehrlicht Ochanomizu Bldg., Kanda
Ogawamachi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan

目

表紙

JR東日本E235系/JR西日本227系/JR九州305系/箱根登山鉄道3000形/仙台市交通局2000系/名古屋鉄道EL120形(写真:編集部・安田孝哉)

カラー

注目のNew Face(5~20ページ)

渡邊裕太郎・恩田英史・松田巧・杉崎健一・安田孝哉・瀬良正憲・山中茂
白土洋次・藤木正成・日向旭・戸塚光弘・佐藤利生・池田嘉孝・井上遼一・井上武
浜村正弘・齊藤貴伸・堀切邦生・水島臨海鉄道・成瀬伸夫ほか

I 特集: 車両技術

- | | | |
|-----------------------------|------|----|
| 災害対策と電池の活用 鉄道車両技術の潮流—2014年度 | 曾根悟 | 22 |
| —多種多様な車両を生み出す気鋭の車両メーカー— | | |
| 新潟トランシス新潟事業所を見学する | 服部朗宏 | 30 |

II 2014年度の新車・改造車

II-1 JR車両

- | | | |
|--------------------------------|-----------|-----|
| 2014年度 JR車両動向 | 編集部 | 48 |
| 1. JR北海道H5系 | 竹鼻匡 | 73 |
| 2. JR北海道733系3000番代 | 山口義貴 | 75 |
| 3. JR北海道NN183系重要機器取替工事 | 下田恵輔 | 77 |
| 4. JR東日本E3系「つばさ」転用改造 | 花籠孝吉 | 78 |
| 5. JR東日本E3系700番代「とれいゆ」 | 山崎芳成 | 80 |
| 6. JR東日本E129系 | 編集部 | 82 |
| 7. JR東日本E235系量産先行車 | 編集部 | 84 |
| 8. JR東日本E233系8000番代(南武線用) | 大根明裕 | 87 |
| 9. JR東日本255系機器更新工事 | 川名康央 | 89 |
| 10. JR東日本E653系1100番代 | 大根明裕 | 90 |
| 11. JR東日本719系700番代「フルーティア」 | 渡邊龍太郎 | 92 |
| 12. JR東日本HB-E210系 | 編集部 | 94 |
| 13. JR東日本キハ40系「越乃Shu*Kura」 | 蓮沼幹志 | 96 |
| 14. JR東日本キハ110系「おいこっと」 | 笠井浩直 | 98 |
| 15. JR東海キハ25形2次車 | 永井将文 | 100 |
| 16. JR西日本413系再延命工事 | 小島俊彦 | 102 |
| 17. JR西日本285系リフレッシュ | 宮部実 | 103 |
| 18. JR西日本227系 | 編集部 | 104 |
| 19. JR西日本381系1000番代 | 富田博之 | 106 |
| 20. JR西日本207系0番代体質改善工事 | 纏岡健伸 | 107 |
| 21. JR西日本キハ40 2007「天空の城 竹田城跡号」 | 伊藤匡哲 | 109 |
| 22. JR四国キロ47形「伊予灘ものがたり」 | 末包洋士 | 110 |
| 23. JR九州305系 | 編集部 | 112 |
| JR貨物 2014年度の貨物動向 | 柴田東吾 | 114 |
| JR車両 主要諸元表 | 資料提供:JR各社 | 116 |

次

II-2 民鉄車両

- | | | |
|---------------------------------------|---------------|-----|
| 2014年度 民鉄車両動向 | 岸上明彦 | 119 |
| 1. 八戸臨海鉄道DD56-4 | 高屋敷大祐 | 152 |
| 2. 仙台市交通局2000系 | 編集部 | 153 |
| 3. 新京成電鉄8900形VVVF・ブレーキ装置更新工事 | 濱崎康宏 | 155 |
| 4. 西武鉄道6000系制御装置更新 | 古賀基記 | 157 |
| 5. 小田急電鉄1000形リニューアル工事 | 山田健一・横峰靖則・永島匠 | 158 |
| 6. 東京急行電鉄1000系1500番代 | 市川裕幸 | 160 |
| 7. 東京地下鉄千代田線分岐線用05系 | 編集部 | 162 |
| 8. 東京都交通局12-600形2次車 | 岩佐努 | 164 |
| 9. 東京モノレール1000形 | 編集部 | 165 |
| 10. 相模鉄道9000系機器更新工事 | 閔根雅人 | 168 |
| 11. 箱根登山鉄道3000形 | 編集部 | 169 |
| 12. 富士急行8000系 | 皆本泰寿 | 172 |
| 13. えちごトキめき鉄道ET122系 | 廣田幸彦 | 174 |
| 14. しなの鉄道115系観光列車「ろくもん」 | 杉浦伸治 | 176 |
| 15. 上田電鉄6000系「さなだりーむ号」 | 中村彰 | 178 |
| 16. 大井川鐵道7200系 | 石川寛之 | 180 |
| 17. 名古屋鉄道EL120形 | 編集部 | 182 |
| 18. 富山地方鉄道モハ16014「アルプスエキスプレス号」トイレ設置 | 山海勝 | 184 |
| 19. のと鉄道NT300形「のと里山里海号」 | 蜂須賀和行 | 185 |
| 20. 京都丹後鉄道KTR707「くろまつ」 | 家谷和弘 | 187 |
| 21. 京都丹後鉄道KTR703・803「コミューター車両」 | 家谷和弘 | 188 |
| 22. 京都市交通局10系車両制御装置更新 | 林保文 | 189 |
| 23. 阪急電鉄7300系リニューアル工事(VVVFインバータ化) | 塚本大介 | 190 |
| 24. 近畿日本鉄道50000系「しまかぜ」第3編成 | 波多野哲也 | 192 |
| 25. 近畿日本鉄道16400系「ACE」リニューアル工事 | 波多野哲也 | 193 |
| 26. 近畿日本鉄道2013系観光列車「つどい」改良 | 奥山元紀 | 195 |
| 27. 京阪電気鉄道6000系改修工事 | 林淳一 | 196 |
| 28. 山陽電気鉄道5000系先頭車ロングシート化改造工事 | 井上隆裕 | 198 |
| 29. 能勢電鉄5100系 | 神原良明 | 200 |
| 30. 水島臨海鉄道キハ30・37・38形 | 木科純一 | 201 |
| 31. 一畑電車1000系 | 落部武彦 | 202 |
| 32. 西日本鉄道900形911編成(モエ911・モエ912・クエ913) | 加藤英時 | 204 |
| 33. 筑豊電気鉄道5000形 | 糸永幸司 | 206 |
| 34. 熊本電気鉄道01系 | 上田裕治 | 208 |
| 35. 熊本市交通局0800形増備車「COCORO」 | 浜田幸輔 | 211 |
| 民鉄車両 主要諸元表 | 資料提供:民鉄各社 | 213 |

III 車両データ—2014年度

III-1 JR車両

- | | | |
|------------------|-----------|-----|
| 会社別の動向(新造・改造・廃車) | 資料提供:JR各社 | 220 |
| 会社別両数表 | 資料提供:JR各社 | 232 |
| JRの形式消滅車両 | | 235 |

III-2 民鉄車両

- | | | |
|------------------|---------------|-----|
| 会社別の動向(新造・改造・廃車) | 資料提供:民鉄各社 | 237 |
| 会社別両数表 | 資料提供:民鉄各社 | 249 |
| 民鉄の形式消滅車両 | | 259 |
| 2014年度に開業した鉄道・軌道 | 編集部 | 261 |
| 最近の主な輸出車両 | 協力:日本鉄道車両輸出組合 | 262 |

鉄道ピクトリアル

2015年11月号 Vol.65 No.11 通巻No.910

<特集> 115系電車(I)

■表 紙 新宿行き中央線列車の115系 進藤 匡

阿佐ヶ谷 1984-2-16

キヤノンF-1 FD200mm F4 KR

■グラフ

大いなるバイプレーヤー —115系国鉄時代の足跡— (1~8ページ)

星 晃・進藤 匡・太田正行・関根敏男

..... 梶田俊幸・大里信之・真鍋裕司・藤木正成

小林 武・森田 宏・石原裕紀・三ツ谷政久

115系カラーバリエーション (92~95ページ)

..... 写真: 太田正行・佐藤利生ほか

*

115系電車 形式集 構成: 平石大貴 41

国鉄時代の115系記念乗車券・入場券・回数券 長谷川優一 57

JR西日本岡山電車区 115系K編成の湘南色時代 平野 修一 108

*

Pictorial Color Gallery 紀の川河口にて レトロな橋梁とともに—

..... 佐野 嘉春 89

〔南海電気鉄道8300系／名古屋鉄道1200系リニューアル車〕 96~97

／寝台特急「北斗星」が運行を終了／相鉄厚木線体験乗車 99

会を開催

梅小路蒸気機関車館 閉館 白川 淳 98

トピック・フォト (各地・関東・中部・関西) 100

神戸電鉄 8月の話題 米倉裕一郎 110

伊豆箱根鉄道駿豆線のヘッドマーク 2015夏 諸野脇晴宏 111

JR四国の話題／フィリピン国鉄カラーに変更された

旧関東鉄道キハ350形 112

■本文

今月の話題: 115系電車(I) 編集部 9

115系電車のあゆみ 平石 大貴 10

115系電車の想い出と運用について 小樽 宏明 58

115系近郊形直流電車の現況(1)

JR西日本115系の現況 日向 旭 68

115系の遜色急行ものがたり 寺本 光照 77

しなの鉄道で活躍する115系 斎藤 幹雄 113

*

鉄道の話題 編集部 40

絵葉書のなかの国鉄ローカル線(9) 大船渡線 白土 貞夫 86

書評(613)『地域再生の戦略—「交通まちづくり」というアプローチ』

..... 和久田康雄 88

“スカ形”電車の全盛期—モハ32からモハ70まで 横須賀線旧形国電の頃—[2]

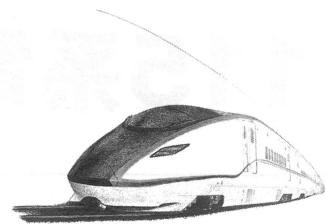
..... 河 昭一郎 122

8月のメモ帳 126

読者短信・情報ファイル 127

後部車から 131

ISSN0040-4047
Tetsudō pikutoriaru



カット: 山本茂樹

115系電車(I)

戦後、通勤混雑が特に激しかった中央線(東京口国電区間)で、高加減速運転による輸送改善を目指し、国鉄初の新性能電車101系が新製された。その技術的ポイントの中で、出力100kWのMT46主電動機の開発は大きな要素で、101系から151系、153系に用いられ、さらに近郊形401系、111系へと展開していった。しかし、当初方針とは異なり、通勤車はMT編成が基本へと移り、一方、電車運転が山岳路線等へ拡大するのに伴い、120kWに出力アップしたMT54主電動機が実現し、第2世代の新性能国電に装備されていく。こうして誕生した近郊形電車が勾配線区に対応する抑速発電ブレーキを装備した115系電車であり、同じく急行形165系電車であった、115系は1963(昭和38)年1月に、翌月には165系のそれぞれ第1編成が落成、115系と165系は技術的に近似した兄弟国電といえるのである。

115系電車は東北、高崎線でまず就役した。東京都心から通勤輸送が遠距離化するのに伴い、近郊輸送の混雑も深刻化し、列車の近代化が急がれたのである。1980年代までの両数変化をたどってみると、

1965(昭和40)年3月末 280両

1970(昭和45)年3月末 524両

1975(昭和50)年3月末 705両

1980(昭和55)年3月末 1,683両

1985(昭和60)年3月末 1,923両

といった具合であり、1970年代の増備がひときわ目立っている。これは上野口の輸送力増強、近代化促進、そして電化・電車化あるいは旧形車置換の進展などで、中央本線や山陽方面へも進出していったことによる。115系電車はデビューから約20年にわたり増備が進められ、1970~80年代にかけて全盛期に至り、国鉄、さらにJR化後も近郊輸送の主力として活躍を続けたのである。

TETSUDŌTOSHO KANKOKAI
Mehrlicht Ochanomizu Bldg., Kanda
Ogawamachi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan

今月の話題

鉄道ピクトリアル

2015年12月号 Vol.65 No.12 通巻No.911

<特集> 115系電車(Ⅱ)

■表 紙 湘南色の115系高崎車 加藤和毅

横川—西松井田 2012-1-9

■グラフ

いつもそこに—115系電車の現況— (1~8ページ)

長岡貴也・赤座安彦・杉本孝之・小林拓・松田巧

白井明王・加藤和毅・大久保広樹・佐藤利生・戸塚光弘

山中茂・花井健朗・石原裕紀・岩永伸一・白土洋次

日向旭・与野正樹・浜村正弘

去りゆく115系電車—置換えが進む近年の動向から— (92~95ページ)

太田正行・杉崎健一・森友紀・池田嘉孝

井上英樹・和田洋一・金子聰・高木喜一

河原慶明・細矢和彦・高安慎治ほか

*

115系電車 形式集(Ⅱ) 構成: 平石大貴 25

*

Pictorial Color Gallery 373の旋風 (みなみのかぜ) 斎藤文昭 89

[JR西日本「サンダーバード」用683系リニューアル車／日暮里・舍人ライナー330形／東京都交通局荒川線8900形／小湊鉄道「里山トロッコ」／東京地下鉄16000系4次車／四日市あすなろう鉄道新260系ほか]

96~99

トピック・フォト (各地・関東・中部・関西) 100

2015年越中おわら風の盆 臨時列車の話題 杉下浩生 108

今注目の115系車両ピックアップ (110~111ページ) 構成: 平石大貴・編集部

115系岡山車D24編成復活とA13編成消滅 岡本博之・前納浩一 112

■本文

今月の話題: 115系電車(Ⅱ) 編集部 9

狭小トンネル用PS23形パンタグラフ 野元浩 10

115系「夜行電車」「長距離電車」の記録 山田亮 19

115系電車のあゆみ(Ⅱ) 平石大貴 45

115系近郊形直流電車の現況(2)

JR東日本115系の近況 日向旭 69

伊豆半島の“115”伊豆急行200系の足跡 津島誠 113

*

鉄道の話題 編集部 24

南海電気鉄道8300系 泰中直樹 82

2015年鉄道友の会島秀雄記念優秀著作賞定期刊行物部門で

本誌掲載記事2編が受賞 88

JR東日本E353系 石田俊之 116

“スカ形”電車の全盛期—モハ32からモハ70まで 橫須賀線旧形電車の頃—③ 河昭一郎 126

絵葉書のなかの国鉄ローカル線(10)二俣線 白土貞夫 132

書評(614)『原爆被爆前後 広島市内電車運転の推移』 和久田康雄 134

『もう一つの語り部 被爆電車物語』 和久田康雄 134

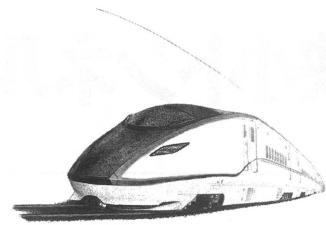
9月のメモ帳 135

読者短信・情報ファイル 136

後部車から 140

ISSN0040-4047

Tetsudō pikutoriaru



カット: 山本茂樹

115系電車(Ⅱ)

1963(昭和38)年に東北線、高崎線上野口に初投入された115系電車は、東京圏における国鉄の近郊通勤輸送のサービス向上を担い、継続して増備が続いた。中央東線への進出に続き、1969(昭和44)年からは上野口の15両運転が開始され、東海道線111・113系電車、常磐線401・403・415系電車とともに国鉄近郊形電車の標準タイプとして活躍を続けていく。旧形電車置き換えのため1978(昭和53)年以降、広島・下関地区に配置され、西日本にも115系がお目見えした。1980年代以降は新潟地区等のローカル線に投入が進められ、短編成化対応で多彩な改造車が出現、番代区分も多岐にわたるようになる。1987(昭和62)年、国鉄からJRへは移行時のほぼすべてが承継された。両数は以下のとおりである。

JR東日本 6形式 1,186両

JR東海 3形式 99両

JR西日本 4形式 590両

JR発足以後は、各社の方針に基づいて独自の改造車や新塗装車の登場が相次ぎ、そのバリエーションはいっそう豊富になり、従来は見所があまり多くなかった115系も鉄道趣味面では注目度を増すこととなる。運転面では国鉄時代に見られた急行運用はなくなったものの、長距離や中央線における夜行運用は残り、存在感を示していた。しかし、各社それぞれの新しい近郊形仕様の電車が開発・投入される中で、1990年代から初期型の廃車が進むようになる。JR東海では2007(平成19)年に全車退役、JR西日本では広島・下関地区に運用されているものの、後継227系の導入が進んでいる。JR東日本においては新潟地区や中央線で置き換えが促進され、残るは高崎地区のみとなりつつある状況である。残り少ない115系電車の功績を讃え、その記録を顧みていいたいと思う。

TETSUDŌTOSHO KANKOKAI
Mehrlicht Ochanomizu Bldg., Kanda
Ogawamachi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan

今月の話題

鉄道ピクトリアル

2015年12月号増刊 Vol.65 No.12 通巻No.912

<特集> 東京急行電鉄

■表 紙 東横線を行く5050系「Shibuya Hikarie号」 焼田 健

田園調布一多摩川 2015-10-14

キヤノンEOS5D Mark II EF100-400mm F4.5-5.6L IS 絞り f14 タイム1/80 ISO100

■グラフ

TOKYU WATCHING (1~8・161ページ)

- 焼田 健・河原慶明・早川昭文・雙木貴之・前川貴裕ほか
他社で活躍する元東急の電車 (162~165ページ)
..... 金子智治・富永冴樹・森田 宏・静 拓志・小林建裕ほか
東急70's (166~167ページ) 小林 武・島 隆昭ほか
坂戸直輝コレクション 昭和初期の池上電鉄沿線案内 (168ページ)
..... 所蔵と解説:坂戸直和

*

- 東横線渋谷の地上駅時代 構成:編集部 81
1950~60年代 東急の記録から 伊藤 昭・伊藤威信 84
往年の多彩な吊掛車グループ 東急3000系 構成:編集部 86
大井町線・田園都市線旧景 構成:編集部 92
思い出の東横線横浜界隈 構成:編集部 96
東急 なつかしのきっぷ 所蔵と解説:長谷川優一 160
東急初期ステンレス車の系譜 構成:編集部 169
玉電が走っていた頃 廃止間際の玉電に行く 構成:編集部 174

■本文

- 今月の話題:東京急行電鉄 編集部 9
総説:東京急行電鉄 東京急行電鉄(株)社長室広報部 10
対談:東京急行電鉄の鉄道事業を語る 城石文明・今城光英 17
輸送と運転 近年の動向 五島雄一郎 26
営業設備とサービス 盛田浩市・山越崇史 42
駅務、乗務区のあらまし 佐藤悠歩・佐藤宏至 47
車両総説 門田 吉人 51
長津田車両工場の概要 丸山 雅之 57
検車区、車庫の概要 前野 良輔 62
線路と保線 深澤 悟 68
通信設備の概要 豊田 隆 72
電力設備の概要 伊東 博之 76
信号保安装置の概要 斎藤 章 97
近年における設備改良事業の実績と今後 鶴長 輝久 104
東急の鉄道ネットワーク整備の役割と成果 佐藤 信之 112
東急電鉄とともに一運転士からスジ屋へ 酒井信良氏の東急時代 構成:今津直久 118
東急における車両技術の変遷 萩原 俊夫 126
東横キハ1形ものがたり 宮崎 繁幹 140
東京急行復興の立役者たち 高井 薫平 144
田園都市線の記憶 in 1970s 岸上 明彦 152
東急の貨車と貨物輸送 澤内 一晃 177
東急線ターミナル駅の変遷と記憶 関田 克孝 186
懐かしの東横線 河 昭一郎 208
東急の駅にみるベンチのバラエティ 大沼 一英 214
東急車両一音と色 中山 嘉彦 220
東急電車全線歩き乗り記 根本 幸男 226

東京急行電鉄現有車両プロフィール 2015 金子 智治 233
[現有車両主要諸元表・車歴表・編成表] 東京急行電鉄(株) 304
後部車から 323

ISSN0040-4047
Tetsudō pikutoriaru



カット:松本一雄

今月の話題

東京急行電鉄

東京急行電鉄は東京西南部、神奈川県東部において鉄道7、軌道1の計8路線を面的に展開し、通勤・通学輸送を中心大きな役割を果たしている大手民鉄である。営業キロは104.9キロと大手民鉄16社の中では比較的小規模であるが、2014年度の一日平均輸送人員は306万人で、大手民鉄では東京メトロを除くとトップの輸送規模を誇っている。発祥は1922(大正11)年9月、前身となる日黒蒲田電鉄の創立に始まり、翌年日黒・蒲田間を開通させた。同社は現在の田園調布周辺の住宅開発を手がけた田園都市会社が電鉄部門として設けた子会社を分離したもので、以来、戦後における多摩田園都市の開発と田園都市線など、東急の鉄道と街づくりの手法は一体的な要素となって、社会に大きな成果をもたらしつつ今日に至っている。

東急では近年、従来の路線網を都心、副都心部の地下鉄さらに他社線と結び、相互直通による広域な路線ネットワークの整備を進めるとともに、従来の路線網をフルに活用して都心部に向かう新ルートを整備して、都市鉄道としての利便性の飛躍的充実を図っている。複々線化や急行運転により接続、速達性などの輸送サービスもレベルアップしており、路線価値の向上、東急が手がける街づくりの魅力はいっそう高まっている。今後も引き続き進められる渋谷周辺の大規模再開発、さらなるネットワーク拡充を目指す相鉄・東急直通線の整備など、進行中のプロジェクトも目白押しで、大きな注目を集めている。昭和末期には吊掛電車もまだコトコト走っていた路線は立体化され、センス溢れる街並みの中を最新鋭の多彩なステンレス車両が颯爽と行き交う。ますます進化を続ける東急の明日に期待を持たせる象徴的シーンであると言えよう。

TETSUDŌTOSHO KANKOKAI
Mehrlicht Ochanomizu Bldg., Kanda
Ogawamachi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan